



THE Y'S MEN'S CLUB OF TSU

TSU Y'S MEN'S CLUB 231-12 KOUMEI TSU MIE 514-0006
CHARTERED 1992 TEL 059-227-2392 FAX 059-227-2392



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT!"

2014年10月

主題

国際会長 「全ての世界へ出て行こう。」
アジア地域会長 「未来を始めよう、今すぐに」
西日本区理事 「響き合い、ともに歩む」
中部部長 「将来を見つめたワイズ活動！」を今やってみよう！
クラブ会長 「話・和・輪・ワイズ」

会長 薦田正男
副会長 亀野 貞
書記 薦田正男
会計 芝山隆史
直前会長 千賀直道

今月の聖句

「おのおの、自分のことばかりでなく、他の人のことも考えなさい。」

ピリピ人への手紙 2章4節

第1例会案内

日時 10月8日(水) 19時~21時
会場 アスト津 3F 交流広場

司会 亀野君

開会あいさつ

ゲスト紹介

クラブの在り方について

奉仕活動について

報告事項

閉会点鐘

前期会費の納入をして下さい

会長

会計



虫の声
あれ松虫が 鳴いている
チンチロチンチロ
チンチロリン
あれ鈴虫も 鳴き出した
リンリンリンリン
リンリン
秋の夜長を 鳴き通す
ああおもしろい
虫の声

在籍	第1例会	第2例会	メイクアップ	出席率	ファンド
5名	4名			80%	

時間厳守・親睦・奉仕

日時 9月10日(水) 19時～

会場 アスト津 3F交流広場

ゲストに大川君を迎えて津クラブ発足当初の会場であった近鉄高田本山近くの津YMCA会館の話題になり幼児も野外も頑張っていたことを思い出してしまった。ワイズのクリスマス例会には津市在住の外人家族を招きにぎやかに盛り上がっていた。

その当時のメンバーだった大川君世の中かわりましたね?と感想を述べていました。



亀野君は名古屋YMCAの少年部時代を振り返りお互い若かりし時代を思い返し食事会でも話が尽きなかった。

他クラブ訪問

井の中の蛙にならないように外の景色を眺めるのも自分を磨く一手かも? 名古屋地区のクラブ訪問希望の方は申し出て下さい。クラブの例会がマンネリにならないように努力しましょう。中部HPより各クラブのブリテンを見て例会日当日の内容等をあらかじめ認識したうえで参加されるとよいと思います。

ジャガイモの販売

10月8日(水)

ジャガイモ 140ケース

かぼちゃ 27ケース

四日市まで引き取りに行きその足で津市内に配達します。千賀さんと薦田で搬送しますがお手伝い下さる方はお知らせ下さい。

10月7日(火) 10時～ 幼稚園運動会

四日市中央緑地公園 第2体育館

相撲今昔ばなし

この秋場所は新入幕力士逸の城の話題で人気を盛り返したようですが頼もしい力士が登場しましたね。相撲といえば土俵の上でとるのが今では当たり前ですが、昔はそうではなかったようです。室町時代まで、方屋または片屋と呼ばれる屋根の下で、丸く人垣をつくってその中でとっていた。方屋は今でも土俵の上の屋根として残っている。また、現在の土俵のまわりには四角い外俵がめぐらされているが、これは、方屋が柱を持っていた頃の名残。その後、見にくいので柱が無くなって吊り屋根になったが今でも四隅に房がある。この色は陰陽五行説の守護神で決められている。東は春を表わす青竜の青、南は夏を表わす朱雀の赤、西は秋を表わす白虎のしろ、北は冬を表わす玄武の黒。室町時代までの相撲では、土俵はまだなかった。最初に境界線を設けたのは、一説には相撲好きであった信長といわれている。その頃はまだ俵は埋め込まれていなかった。四角の土俵でとっていたが延宝年間に丸い土俵になったようだ。徳俵はかって野天で行われていた頃に、土壌に溜まった水を吐き出すために設けられていた名残。丸い土俵になって一発逆転の面白さが出てきたようです。土俵についての雑学は大相撲を見る時に参考になるのではと思い記してみました。

いざたて

- | | |
|---------|----------|
| 1. いざたて | 心あつくし |
| 手をあげ | 誓あらたに |
| われらの | モットーまもる |
| ふさわし | その名ワイズメン |
| たえせず | 目当て望み |
| この身を | 捧げ尽くさん |
| 2. 歌えば | 心ひとつに |
| ともがき | 拡がり行きて |
| 遠きも | 近きも皆 |
| 捧げて | 立つやワイズメン |
| 栄と | 誉れ豊か |
| まことは | 胸にあふれん |